

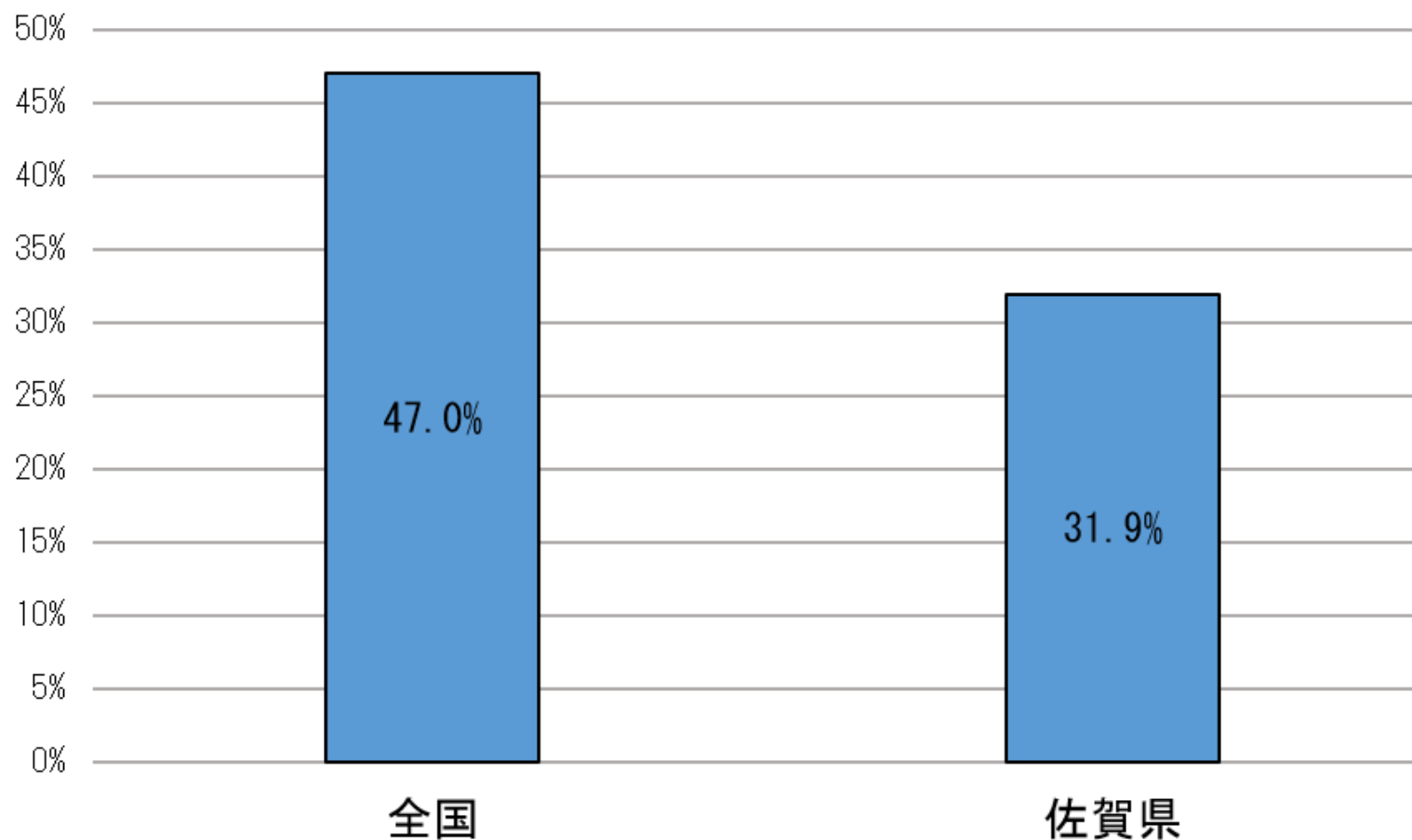
唐津市総合教育会議

英語教育の充実に向けて

令和5年2月22日（水）
唐津市教育委員会

1 中学生の英語力の現状について

CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する
生徒の割合



目標	50%
全国	47.0%
佐賀県	31.9%

令和3年度「英語教育実施状況調査」の
データを基に作成

2 英語教育の流れ

平成23年度…外国語活動の導入

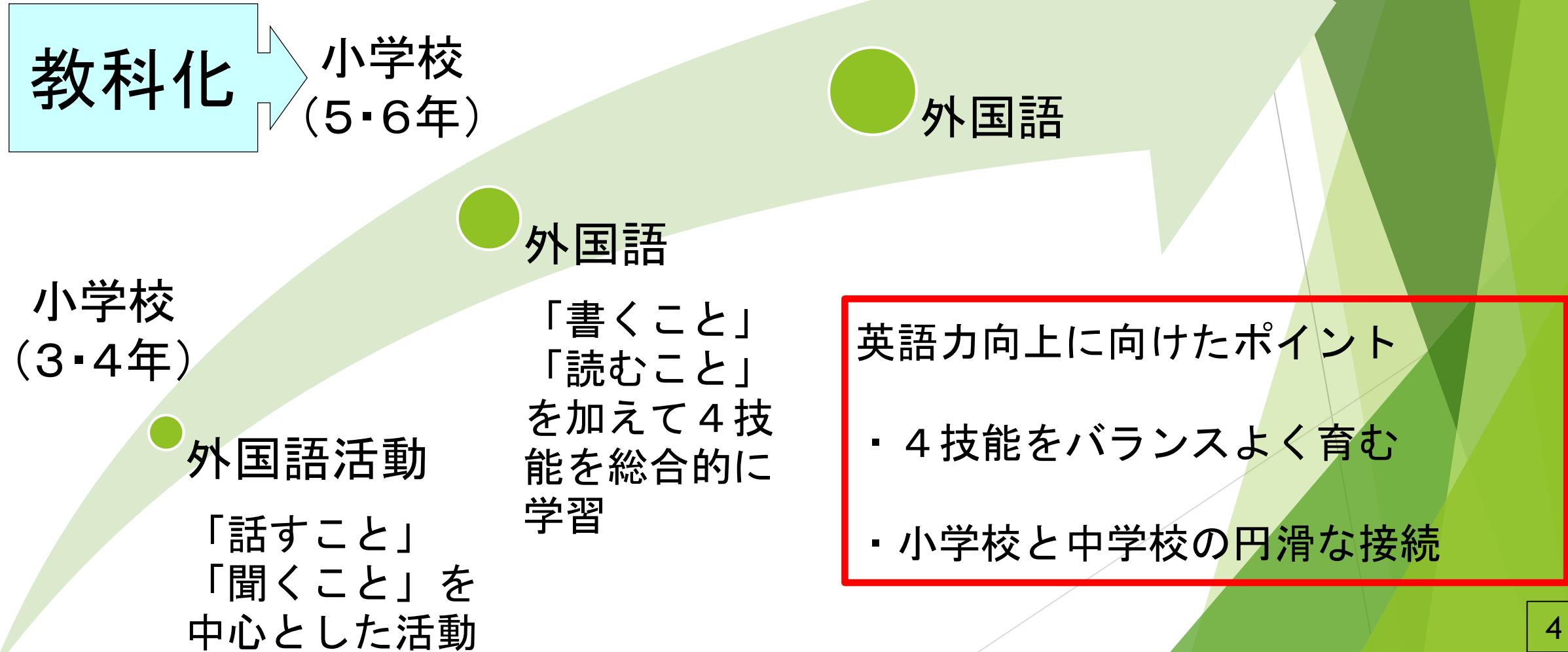


【課題】

- ・ 音声中心で学んだことが、中学校の段階で音声から文字への学習に円滑に接続されていない。
- ・ 小学校・中学校の校種間接続が十分でなく、それまでの学習内容や指導方法を発展的に生かすことができていない。

2 英語教育の流れ

令和2年度…新学習指導要領 完全実施



2 英語教育の流れ

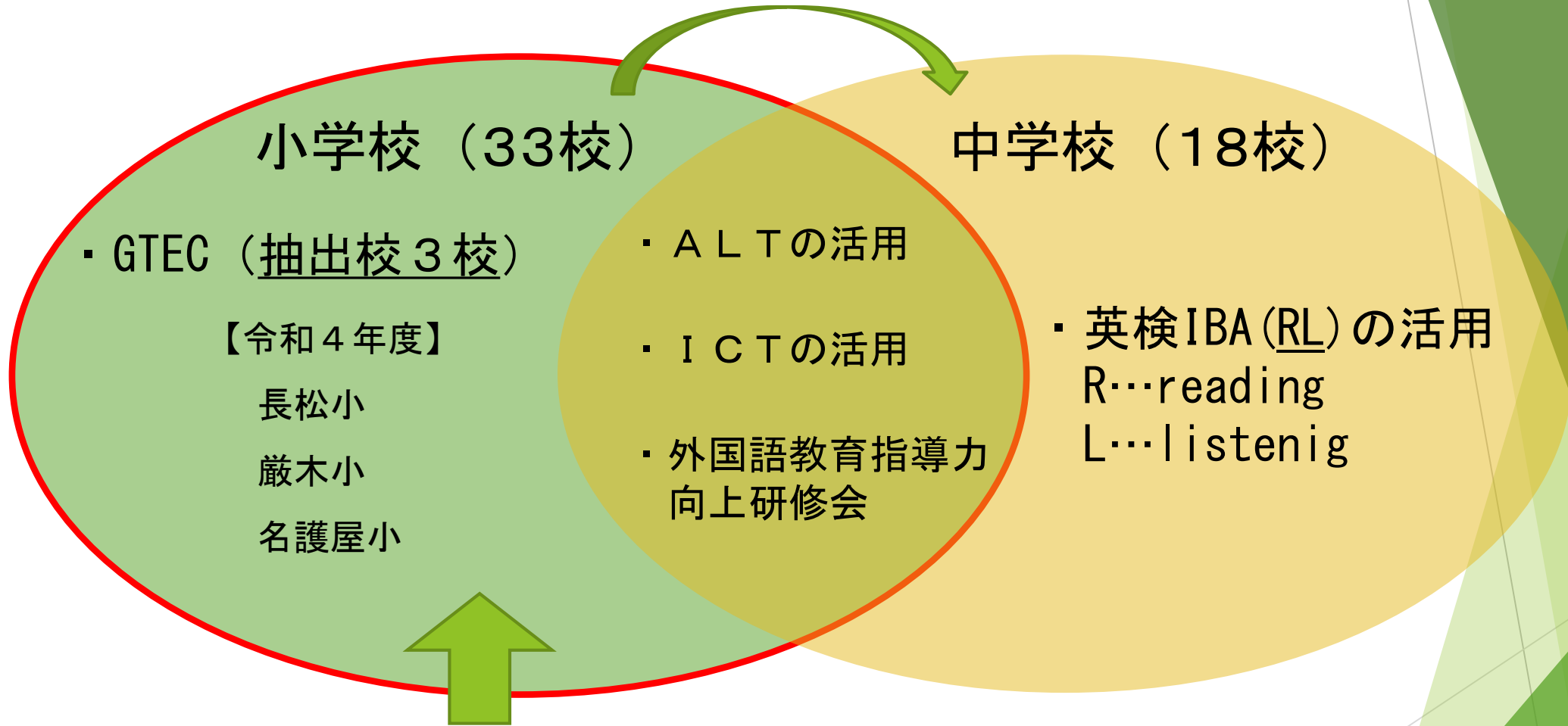
令和5年度 全国学力・学習状況調査

対象：中学3年生

教科：中学校英語

⇒「話すこと」も含めた調査！

3 唐津市の取組～これまでとこれから～



外国語の教科化に至った英語教育の背景を踏まえ

小学校で英語4技能をバランスよく育成し、中学校へ発展的に引き継がれることが重要。

3 唐津市の取組 ～これまでとこれから～

G T E C…スコア型英語 4 技能テスト



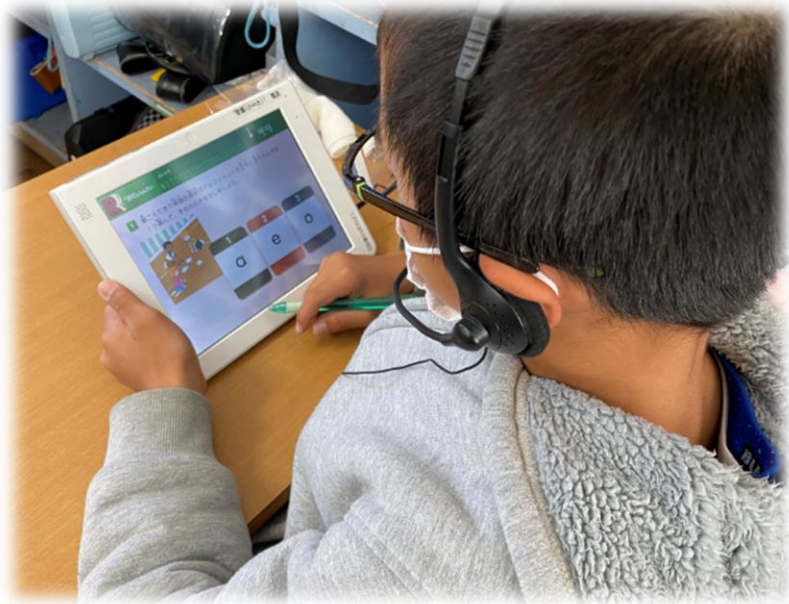
唐津市内の全小学校33校に導入

3 唐津市の取組～これまでとこれから～

なぜGTECを全小学校で展開するのか

▶調査の優位性

- ・ 同日に4技能全ての試験を行うことができる
- ・ 解答状況の正誤表を基に、つまずきの状況を把握することができる。
- ・ 各児童が、アドバイスを受けることができる。
- ・ 学習指導要領に沿った内容で出題される。



▶教員研修の質的向上

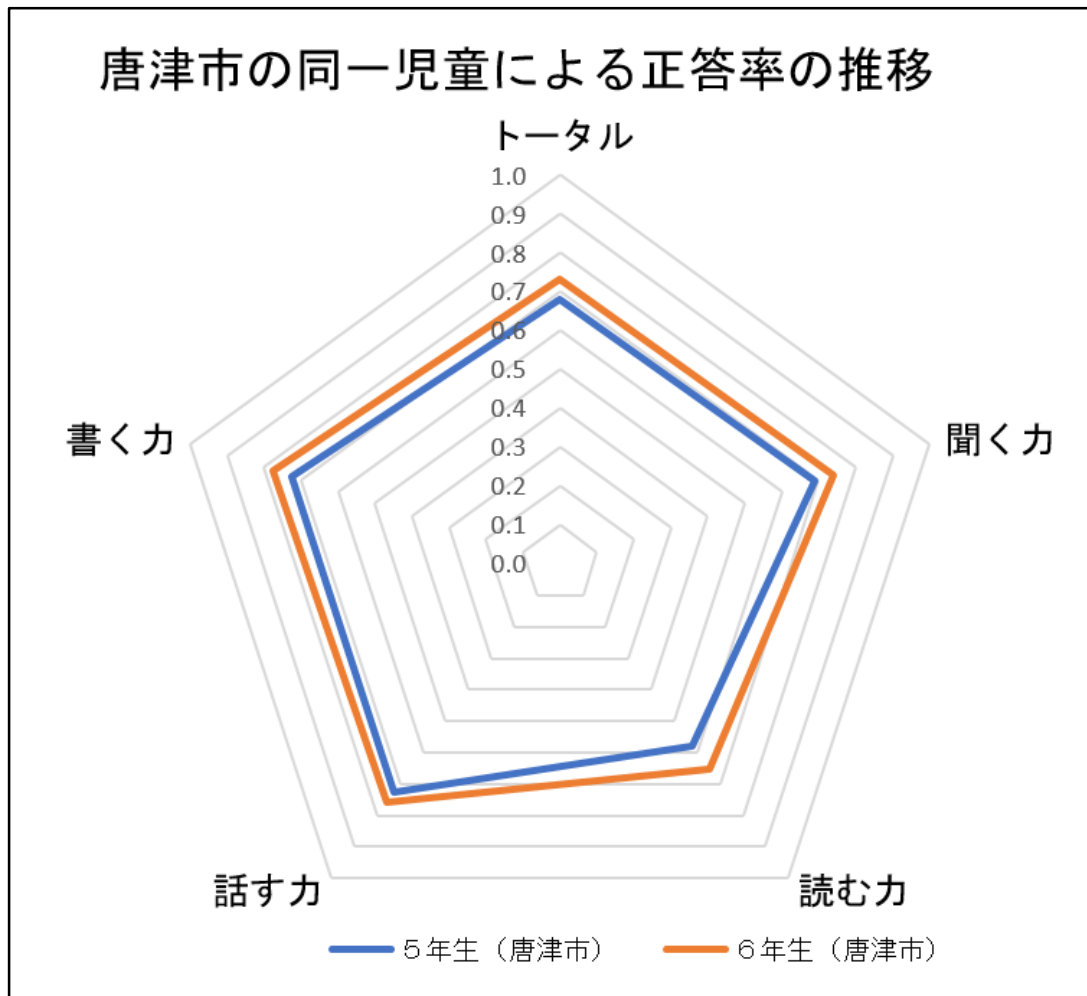
- ・ エビデンスに基づき課題を明確化することで、効果的な指導改善を推進することができる。
- ・ 4技能を育成する意識を強化することができる。
- ・ 市全体の結果分析など、充実したフィードバックを受けることができる。



3 唐津市の取組～これまでとこれから～

なぜGTECを全小学校で展開するのか

▶モデル校での成果



同一児童の経年変化

▶4技能すべてで向上

3 唐津市の取組～これまでとこれから～

令和5年度 (GTEC実施1年目)	令和6年度 (GTEC実施2年目)	令和7年度 (GTEC実施3年目)	令和8年度
<p>全国調査 英語実施</p> <p>調査対象は、GTEC 未実施の生徒</p>			<p>全国調査 英語実施 (予定)</p> <p>調査対象は、GTEC 実施の生徒</p>
<p>GTECを活用した英語力の検証・英語指導力向上研修会の充実 (毎年度実施)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="122 925 606 1272"> <p>【第1回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題の共有 ・課題解決の取組の共有 ・小小、小中の情報共有 </div> <div data-bbox="619 925 1103 1272"> <p>【第2回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業づくりの理解の深化 ・小小、小中の情報共有 </div> <div data-bbox="1116 925 1251 1272" style="border: 2px solid red; text-align: center;"> <p>GTEC 実施</p> </div> <div data-bbox="1263 925 1747 1272"> <p>【第3回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題の明確化 ・課題解決の取組の検討 短期的・長期的な視点 ・課題解決の手立ての理解 </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <h1 style="font-size: 48px; color: red;">検証</h1> </div>			